

トキ野生復帰にむけて (176)

トキ交流会館の前に野生トキの観察スポットを示す「トキのみかた停留所」が設置されて約1年が経ち、会館から見える林には毎日のようにトキが飛んできて、その様子を観察するため多くの方が訪れています。

しかし、観察する距離が近すぎるとトキが驚いて飛び去ってしまいます。トキを観察する際は、トキ交流会館の建物近くからご覧ください。また、通行の邪魔にならないよう、道路に車を停めての観察もご遠慮ください。

トキと人が安心して過ごせるようご協力をお願いします。

㊦ 農業政策課 トキ保護係

☎ 63-5117

トキのみかた停留所の注意点！

観察可能エリア ※撮影エリアからは出ないで観察して下さい。

撮影エリア
基本エリア

大きな音は立てないで！
フラッシュは使わないで！
道路交通や交流会館の利用を妨げないで！

- ① 鍵のかかる場所に保管し、取り出しにくい容器にいれる。
 - ② 薬を飲んだ後、そのまま放置しないで片付ける。
 - ③ 薬の出し入れを子どもに見せないようにする。
 - ④ シロップ剤はジュース類と一緒に置かない。
 - ⑤ 飲み終わった後のお薬の包装や
- 患者さまごとに処方されたお薬をほかの人が使用していけないことは、皆さんよくご存知かと思いますが、子どもがいるご家庭での保管は、厳重な注意が必要です。
- 小児の誤飲事故では、医薬品などの誤飲が乳幼児に多く報告されています。
- お薬には、さまざまな形、色、味があり、飲みやすくされているため、錠剤をお菓子と間違えて誤飲した例も報告されています。誤飲を防ぐためのポイントを紹介します。

市立病院から こんにすは

相川病院 中堀薬剤部長

お薬の保管と飲んだ後の心がけ
— 子どもの誤飲事故防止から —

病院や薬局から受け取ったお薬は、自宅でのように保管されていますでしょうか？

使用後の貼付剤についても、すぐに始末し、子どもが取り出せないように廃棄する。

子どもの誤飲事故が起こらないよう、心がけていきましょう。

今回は、両津病院の石塚院長です。

子どもの誤飲事故が起こらないように鍵のかかる場所に保管しましょう。

